

優しさを伝える介護の技術 家族のためのユマニチュード®

日時 2017年7月17日(月・祝) 13:00-16:30

会場 福岡市役所本庁舎15階講堂 福岡市中央区天神1-8-1

● **基調講演 家族のためのユマニチュード**

ジネスト・マレスコッティ研究所
イヴ・ジネスト

● **体験を語る：家庭での実践**

介護者としての立場から
介護をしている家族を支える立場から

下島康則
山本誠

● **ユマニチュード体験**

介護に役立つ技術をお伝えします

イヴ・ジネスト
ユマニチュード認定インストラクター

※HUMANITUDEおよびユマニチュードの名称およびそのロゴは、日本およびその他の国における仏国SAS Humanitude社の商標または登録商標です。

入場無料

参加事前登録制

[一般の方]

<http://seizon.umin.jp/>

[福岡市内にお住まいもしくはお勤めの方]

<http://humanitude.care/>

第5回 市民公開講座 「家族のためのユマニチュード」

開催にあたり

フランスで生まれ、40年の実績をもつケアメソッド・ユマニチュードは、知覚・感情・言語による包括的なコミュニケーションに基づくケアの技法で、家庭や施設、病院などのケアの現場が直面している問題、とりわけ認知症ケアの解決策のひとつとして注目され、日本へ紹介されてから5年がたちました。

今回5回目となる市民公開講座では、「155万人がケアに参加するまち」を掲げ、ユマニチュードの導入に取り組んでいる福岡市とともに、認知症をもつ人を地域で支えるためには何が必要か、介護の哲学と具体的に役立つ介護技術について考え、学ぶ機会としたいと思います。

市民公開講座実行委員会

プログラム 2017年7月17日(月・祝)

12:00 開場

13:00 開会の辞

公益財団法人 生存科学研究所 理事長 青木清

13:05 基調講演

優しさを伝える介護の技術

「家族のためのユマニチュード」

ジネスト・マレスコッティ研究所 イヴ・ジネスト

14:30 休憩

14:40 体験を語る：家庭での実践

家族介護者の立場から 下島康則

介護をしている家族を支える立場から 山本誠

15:00 休憩

15:10 ユマニチュード体験

介護に役立つ技術をお伝えします

16:30 閉会の辞

福岡市 保健福祉局 健康先進都市推進担当 仲野雅志

会場のご案内

福岡市役所本庁舎15階講堂

アクセス

西鉄 天神大牟田線 福岡(天神)駅

市営地下鉄 空港線 天神駅

市営地下鉄 七隈線 天神南駅

西鉄 天神高速バスターミナル

いずれも
下車徒歩 4分



福岡市

福岡市は来たる超高齢社会に即した新たな社会システムづくりを加速させるため、「福岡市健康都市戦略」を策定しました。「人生100年時代」の到来を意識し、全国に先駆けて一人ひとりが心身ともに健康で“自分らしく”生きていける持続可能な社会システム、そして「長寿を心から喜べる街」を創りたいと考えています。

公益財団法人 生存科学研究所

本研究所は、急速な科学の進歩により生じる新たな危機から人類をまもるため、凡ゆる領域から総合的に『生存』問題に取り組む研究所として、医師会会長を長く務めた故武見太郎先生により1984年に設立されました。その活動はホームページ (<http://seizon.umin.jp>) に掲載されています。会員は生存科学に関する自主研究を様々な視点から行い、講演会、シンポジウム、あるいは学術誌「生存科学」を通じ、広く一般の方々とその成果を共有するよう努めております。

国立病院機構東京医療センター

当院は患者のみならずとともに健康を考える医療の実践を理念とする総合病院です。1884年に海軍軍医学校第二付属病院として誕生し、その後1945年に国立東京第二病院、2004年に国立病院機構東京医療センターと名称を変更し現在に至ります。地域社会の健康を支える地域医療支援病院で、とりわけ総合診療の分野では日本でも有数の歴史と規模を有し、老年医学にも力を入れています。